

記入例（普通徴収へ切替える場合）

給与支払報告書
特別徴収に係る給与所得者異動届出書

年度	1. 現年度	2. 新年度	3. 両年度
----	--------	--------	--------

日高市長殿		所在地	〒350-1292 埼玉県日高市大字南平沢〇〇〇番地		特別徴収義務者 指定番号	87000001		
令和5年9月1日提出		フリガナ	マルマル カブシキガイシャ		宛名番号			
特別徴収者 給与支払者		氏名又は名称	〇〇株式会社		所属	総務課 人事係		
		個人番号 又は法人番号	1111111111111111		氏名	日高 花子		
					電話	042-989-2111 内線 ()		
フリガナ	ヒワダ イチロウ		(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア) - (イ)	異動 年月日	異動の事由	異動後の未徴収 税額の徴収方法
氏名	日和田 一郎		140,000 円	6月 から 8月 まで	9月 から 5月 まで	R5年 8月 31日	1. 退職 2. 退職 3. 退職 4. 退職 5. 退職 6. 退職 7. その他 理由	3. 1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収 (本人納付)
生年月日	平成3年10月1日							
個人番号	22222222222222							
受給者番号								
1月1日 現在の住所	日高市大字 南平沢△番地							
異動後の 住所	同上							

異動がある方に関する事項を記入。

特別徴収税額通知書でお知らせした指定番号を記入。
新勤務先では中段へ「特別徴収継続の場合、給与支払者」の欄の「個人番号」は「前勤務先では記載せず」の欄の「個人番号」の市町村長に送付していただきます。

1. 特別徴収継続の場合	特別徴収義務者 指定番号	(新規) 法人番号	新しい勤務先へは、月割額 _____ 円を ____ 月分（翌月10日納入期限分）から 徴収し、納入するよう連絡済みです。
新しい勤務先	所在地	担当者 連絡先	受給者番号
	フリガナ	所属 氏名	納入書の要否 (新規の場合のみ記載)
	氏名又は名称	電話	右から 番号を 記入 1. 必要 2. 不要

該当する事由の番号を記入。

2. 一括徴収の場合	理由	徴収予定日	徴収予定額 (上記(ウ)と同額)	左記の一括徴収した税額は、 ____ 月分（翌月10日納入期限分）で 納入します。
	1. 異動が令和5年12月31日までで、一括徴収の申出があったため 2. 異動が令和6年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため	月 日	円	

該当する事由の番号を記入。

3. 普通徴収の場合	理由	※市町村記入欄
	1. 異動が令和5年12月31日までで、一括徴収の申出がないため 2. 令和6年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため 3. 死亡による退職であるため	

【提出先】〒350-1292 埼玉県日高市大字南平沢1020番地 日高市役所 総務課 市民税担当 TEL042-989-2111(代表)

8月末で退職した給与所得者の徴収方法を、9月分から普通徴収に変更する場合。

(ア) 特別徴収税額（年税額）	140,000（6月から翌年5月分）
(イ) 徴収済額	35,600（6月から8月分）
(ウ) 未徴収税額	104,400（9月から翌年5月分）
	↑
	普通徴収税額